



国際ロータリー第2600地区
上田六文銭
ロータリークラブ
Rokumonsen Rotary Club

2024-25年度
国際ロータリー会長
ステファニー・A・アーチック
第2600地区ガバナー 白鳥敬日瑚

【事務局】〒386-0025 長野県上田市天神4-24-1 上田東急REIホテル3F
TEL 0268-25-6000 FAX 0268-25-6002 <http://www6.ueda.ne.jp/~ueda6rc/>
《例会日》毎週火曜日 12:30~13:30 《例会場》上田東急REIホテル 2F 《創立》1997年2月18日

●会長 吉田 穰 ●幹事 生川秀樹 ●出席・会報・ニコBOX委員長 宮原 宏一 ●副委員長 齊藤 仁 ●委員 田中 栄一 / 町田 文徳

例会日誌

- 司 会 宮下 康嗣君(上田西 RC)
 - 開会点鐘 横沢 宏和君(上田西 RC)
 - R ソング 「国歌斉唱」 「奉仕の理想」
 - 特別出席者
米山奨学生
アドナン・ムハンマド様 (上田 RC)
趙 天澍様 (上田東 RC)
カン メイイク様 (上田西 RC)
- 各ロータリークラブ事務局員

ガバナー補佐挨拶



東信第二グループ
ガバナー補佐

久保田 修二様

只今、ご紹介頂きました久保田です。改めまして皆様、あけましておめでとうございます。本日はお忙しい中、大勢の皆様ご出席いただきまして有り難うございます。また、土屋市長さんにおかれましては公私ともにご多用の中、ご臨席いただきまして厚く御礼申し上げます。さらに、昨年ガバナー訪問、補佐事前訪問の際は各クラブの会長、幹事さんを始め、会員の皆様にご大変お世話になりました。改めて感謝いたします。ところで、昨年11月に地区大会が開催されました。その際、阿部知事がご挨拶され3分の時間を大幅にオーバーし20分近く熱弁を振るったことは参加された方はご記憶にあると思います。その中で、ロータリーに関しては米山奨学生、交換留学生のこと、子供食堂への寄付があったことのお話をされましたが、お話の中で、特に印象的だったのは、人口減少のことを大変心配しておられました。人口減少と申しますと、現在、長野県の人口は200万人を下回っています。このままの状況が続くと、2050年には160万人以下、2060年の長野県の総人口は128.5万人、2100年には80万人以下まで減少する見通し

です、国立社会保障人口問題研究所によりますと70.1万人となっています。私が数年前に確認したときは74万人となっていましたのでその間で下振れしたということです。人口が35%になるということは各市町村の税収も単純にいうと35%となることであり、土屋市長さんも大変ご苦労されておりますが、こうなりますと、当然のことながら、市域全体のインフラの維持は困難にもなります。2100年といえますと遠い未来のような気がしますが、この間のお正月にお年玉を渡した小学校入学前の子や孫が75才から80才程度になる時です。その間、ソフト、ハードの画期的イノベーションが起こらない限り、現在お住みのところで蛇口をひねっても水が出ないという所も多く出てくる事態になりかねません。(爺さん、婆さんさん何してたんだよといわれないように)ロータリーでは、今年度の2600地区の方針の後段部分は「そして、次の世代に何をわたせるか共に考え行動しましょう」とあります。国際ロータリーも2600地区でも地元の自治体、各種団体とも協力し合い事業を進めていくことが推奨されています。また、昨年12月にRIのアーチック会長が出席した横浜での研修会で「未来への投資」というフレーズを盛んに強調しておられました。水は人が生きる上での生命線です。ロータリーはドミニカ共和国の水も大切ですが、子や孫のための「未来の水」はもっと重要です。ロータリー全体が地元回帰へと舵を切りつつある現状を踏まえ、今後はこのようなことにも、それぞれ職業的スキルやアイデアを生かし、積極的に関与していくことも重要だと考えています。今年は激動の年といわれていますが、それはおいてきて、来月の2月15日にはI・M会員セミナーが開催されます。第一部は「これからのロータリー」パネルディスカッションで、第二部は脳科学者黒川伊保子先生の講演となっています。ご期待下さい。それにしても、ロータリアンの各会社が元気でないと活力は生まれません。会員の皆様とご家族のご健康そして各ロータリークラブと会員のお仕事の益々の発展を祈念し、ご挨拶とさせていただきます。

会長挨拶



上田西ロータリークラブ(ホストクラブ)
会長 横沢宏和君

皆様、新年あけましておめでとうございます。本日の新春合同夜間例会のホストクラブであります上田西ロータリークラブ会長を務めております横沢宏和と申します。どうぞよろしくお願いたします。

本日、土屋上田市長様には、ご公務で大変お忙しい中、ご出席を賜りまして誠にありがとうございます。そして本日ご出席をいただきました、東信第二グループ会員の皆様、また特別出席者の皆様ようこそいらっしゃいました。こころより歓迎いたします。

さて今年度は、私たち上田西ロータリークラブとして 2 つの理由で特別な年度となっております。

1 つは、今年度が当クラブの会員であります久保田ガバナー補佐の年度であることそのため、本日の新春合同夜間例会のホストクラブとして、皆様を歓迎する立場が与えられました。私たちはホストクラブとして、この恒例の、年に 1 度の新春合同夜間例会を開催するにあたり、東信第二グループのロータリアン同士は、共に地域を元気にするために活動する、最も近く。最も大切な仲間であること。そしてこの例会が共に親睦を図るためのもとても大切な機会であると改めて感じています。従って、今日ご出席いただいた東信第二グループの一人一人にお声を掛けさせていただき、お酌に回りたいと思っておりました。けれど残念ながら、この度のインフルエンザ等の感染の拡大を鑑み、それは控えさせていただくことにいたしました。ですので、どうぞテーブルごとに、当クラブ会員からの歓迎をお受けいただけたらと思います。よろしくお願いたします。

また、来月 2 月には、東信第 1、第 2 グループ合同で、IM/会員セミナーが開催されます。こちらも千曲川ロータリークラブ様と共に準備をさせていただいております。のちほど久保田ガバナー補佐からもご案内があると思いますが、IM はロータリー活動の中でも特に重要な役割を果たすものと考えます。講演やディスカッションを通して、共に新たな知識や情報を得、そして会員間の交流を深め、より連携を強化する機会ともなるからです。ですのでどうぞ、IM/会員セミナーにも大勢の会員の皆様のご参加をお待ちしております。よろしくお願いたします。

さらに今年度が上田西ロータリークラブにとって「特別な年度」であるもう 1 つの理由は、クラブ創立 35 周年をむかえているからです。この節目の年度にあたり、寄付活動など様々な記念事業を計画しておりますが、特に現在通常の例会の際に、8 名のチャーターメンバーによる卓話をお聴きしております。それはチャーターメンバーが、クラブ創立当時から記憶をたどり、各々の思い出や築いてこられた歴史が伝えられる貴重な機会であり、後輩の会員にとって、大変有意義なものとなっております。

またその他の主な事業としましては、5 月に物故者の法要例会と記念旅行を、そして、6 月には記念式典を計画しております。記念式典の際には東信第二グループの会長幹事の皆様もお招きいたしますので、その際にはどうぞご一緒にお祝いして下さる

ようお願いたします。

最後に当クラブの今年度のテーマは、「例会を楽しむ、笑顔で集まろう」であり、スローガンは、「笑顔笑顔で語り合おうよ」としておりますので。どうぞ今宵も笑顔で語り合い、楽しいひと時をお過ごしください。

出席・会報・ニコ BOX 報告

	ベース	欠席	メイク	出席率
本日	19	6	0	68.42%
前々回	19	4	3	94.34%

- | | | |
|--------|--------|--------|
| 吉田 穰君 | 生川 秀樹君 | 山崎 芳雄君 |
| 北村 久文君 | 宮原 宏一君 | 西澤 尚夫君 |
| 水野 泰雄君 | 斉藤恵理子君 | 中澤 信敏君 |
| 清水 一典君 | 戸堀 真澄君 | |

ニコニコ BOX 喜投額 1/16 12,000 円
今年度累計 310,000 円 51.6% (予算目標 60 万)

新春合同夜間例会



山崎次期ガバナー補佐様と次年度当番クラブとして吉田会長より挨拶がありました。

1 月 28 日例会予定

次年度に向けてのアンケート